

2024年

1

月号

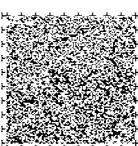
ふれあいネットワーク やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



新年 明けまして おめでとうございます

第八回八女市金婚式を開催



これからも、ご夫婦ともに健康で仲良く過ごされる日々が長く続かれることを祈念いたします。

おめでとうございました。

これからも、ご夫婦ともに健康で仲良く過ごされる日々が長く続かれることを祈念いたします。

祝宴では、八女市観光大使馬場美雅さんによる三味線や山本王子さんによるフラメンコ、日向ひよっこ踊りちつご愛好会によるひよっこ踊りが披露されました。

また、参加者の皆さんと一緒に炭坑節を踊る場面もあり、会場はとても盛り上がりました。ご夫婦に参加いただきました。記念式典では、三田村市長より「皆さまのご尽力のおかげで、現在の八女市があります」と感謝の挨拶がありました。また、来賓の方々による心温まる挨拶をはじめ、祝吟の披露等、厳かな中にも温かい式典となりました。

11月22日（いい夫婦の日）に結婚50周年を祝う第八回八女市金婚式を開催し、45組の

ご夫婦に参加いただきました。記念式典では、三田村市長より「皆さまのご尽力のおかげで、現在の八女市があります」と感謝の挨拶がありました。また、来賓の方々による心温まる挨拶をはじめ、祝吟の披露等、厳かな中にも温かい式典となりました。

「福祉でまちづくり」の実現に向けて

社会福祉法人 八女市社会福祉協議会 会長 古賀秀木



新年あけましておめでとうございます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。旧年中は、市民の皆様をはじめ福祉関係団体等、多くの皆様から本会の事業活動に対し特段のご支援、ご協力を賜りましたことを心から厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症につきましては、5月8日から5類感染症に位置付けられ、季節性インフルエンザと同等の扱いとなり、感染防止対策につきましては個人・事業者の状況に応じた自主的な判断が基本となりました。この間、本会では、実施初年度となる第3次八女市地域福祉計画・地域福祉活動計画(第1次八女市再犯防止推進計画)に則り、これまで十分に対応できていなかつた、制度につながりにくい福祉課題について、八女市をはじめ、地域のさまざまな関係機関と解決に取り組むとともに、「福祉でまちづくり」の実現に向けて、個別支援と本会が進めてきた地域づくりの一体的な取り組みを行いました。

また、7月の日からの大雪により発生した豪雨災害では、被災世帯に対し八女市担当課と被災状況等の共有化を図りながら、災害ボランティアを募集し、八女市社会福祉法人連絡会レスキュー部会及び災害時相互協力協定団体、八女市役所職員労働組合、八女消防署、八女青年会議所と協働し、床上・床下土砂の除去活動や災害しみ出し等の被災地支援活動を行いました。

さらに、市関係課及び地域包括支援センター、リーベル等を固定メンバーとする「支援会議」を通じて、ひきこもり等支援につながりにくい困難ケースの情報共有化と支援方針に基づく関係機関の役割分担を明確にしました。

本会においては、相談支援包括化推進員による訪問支援(アウトリーチ)を通じた相談対応や生活に困窮された子どものいる世帯への宅食支援及び放課後の居場所づくりをはじめ、福祉生活支援室「ほっと館やめ」によるひきこもり支援や生活困窮世帯へのフードバンク支援を継続的に行いました。

小地域福祉活動においては、生活支援コーディネーターを中心に高齢者の予防的観点を重視し、市内店舗や社会福祉法人の協力を得ながら、買い物支援等、生活支援の拡充に努めました。権利擁護活動においては、家庭裁判所や弁護士、司法書士等の司法関係との連携を強化しながら、高齢者や障がい者等への入居支援をはじめ、日常生活自立支援事業と法人後見支援事業との連携による生活支援を行いました。

このように、本会が各関係機関と包括的に事業を遂行できるようになりましたのも、ひとえに地域づくりに関わる八女の市関係課をはじめ、行政区長会、民生委員児童委員連絡協議会、八女市内の社会福祉法人、NPO法人及びボランティア団体等、地域福祉活動を担わっている皆様のご支援とご協力のおかげによるものと感謝申し上げます。

本年は、「福祉でまちづくり」の実現のために八女市方式の「地域共生社会の実現」に向けた包括的支援体制構築の更なる基盤固めと、課題を抱える住民に対する気づきと相談支援へ早期につなげる、「地域の福祉力」を高めていく所存であります。

本会においては、相談支援包括化推進員による訪問支援(アウトリーチ)を通じた相談対応や生活に困窮された子どものいる世帯への宅食支援及び放課後の居場所づくりをはじめ、福祉生活支援室「ほっと館やめ」によるひきこもり支援や生活困窮世帯へのフードバンク支援を継続的に行いました。

日々から身近な情報を上手く活用しながら、暮らしに役立つ知識を高め、いきいきとした生活につなげることを目的に、暮らしと福祉の講座を開催します。

皆さん、お気軽にご参加ください。

※各講座定員30名とさせていただきます。

●講座開催案内

暮らしと福祉の講座

日頃から身近な情報を上手く活用しながら、暮らしに役立つ知識を高め、いきいきとした生活につなげることを目的に、暮らしと福祉の講座を開催します。

受講生
募集

期日／時間	内容／講師等
2月16日(金) 13時30分～ 15時00分	「いつもしもの安心術」 講師／防災・安全プランナー 柳原 志保 氏
2月26日(月) 13時30分～ 15時00分	「老化防止はオシャレから」 ～外出が楽しくなるオシャレのポイント～ 講師／資生堂ジャパン株式会社

第2回目講座「老化防止はオシャレから」については、男性と女性、それぞれ講座内容が異なります。男性は頭皮のマッサージ等の講座、女性はメイク等についての講座となります。

●開催場所 八女市社会福祉会館 3F 大会議室

●受講料 無料

●問い合わせ／申し込み

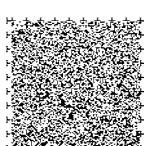
八女市社会福祉協議会

TEL 090-0294

FAX 090-0242



▲申込はこちらから
もできます



ハ女市社会福祉協議会では、市内各地で開催された「まつり」に参加させていただき、高齢者疑似体験や障がい者スポーツ体験、赤い羽根共同募金紹介コーナーを設け、福祉啓発活動を行いました。

第27回八幡ふれあい広場

11月11日(土)、八幡小学校において「八幡大好き・みんな大好き・人権のまちづくり」をテーマに「第27回八幡ふれあい広場」(八幡ふれあい広場実行委員会主催)が開催されました。

体育館ではステージイベントをはじめ、美術展示やパネルによる団体の紹介が行われ、保育園児から大人の方まで多くの発表があり、校庭では地域団体によるバザーが出店されました。

八女市社会福祉協議会からは、日本赤十字社及び赤い羽根共同募金活動の啓発、高齢者疑似体験、ボッチャ体験コーナーを設けました。高齢者疑似体験では、関節の動かしにくさや視界制限を肌で感じていただきました。

当時は多くの地域の皆さん方が集まり、大変賑わいのあるふれあい広場となりました。

11月26日(日)、上妻小学校において、「第14回上妻まつり」(上妻校区まちづくり協議会主催)が開催されました。

初めに、上妻小学校の児童の方が、日頃の学習の成果を学習発表会で披露されました。他にも、「ミコーオン」によるエレクトーン演奏ライブをはじめ、地元消防団によるAED紹介、地域の皆さんによるバザーが行われました。八女市社会福祉協議会からは、社協事業の周知や車いす体験コーナー、日本赤十字社救援物資の展示コーナーを設け、福祉の啓発に努めました。また当日は、まつりの開催に合わせて献血も実施されました。

まつりを通じて、子どもさんや保護者の皆さん、地域の皆さんは楽しく交流されて、大いに盛り上がりました。

第14回上妻まつり





ハ女市市民後見人養成講座 修了～ハ女市で初めての 市民後見人をめざして～

11月7日(火)、八女市で初めての試みとなる、「八女市市民後見人養成講座」の全10日程が修了しました。

今回、この講座を8月19日(土)から11月7日(火)まで、全9日間にわたって開催したところ、八女市内をはじめ、市外にお住まい、八女市内に勤務されている方等、合計14名に参加していただき、全員の方が全日程を修了することができました。

成年後見制度は認知症や知的障がい、精神障がい等により、判断能力が不十分な方の財産管理や身上保護（福祉サービスの契約手続き等）を行い、支援する制度です。

今回の講座では、成年後見制度に関する福祉制度や民法等の法律関係をはじめ、成年後見制度の書類の記入等について学びました。これからいろいろな手続きが必要ですが、今回の講座修了生の中から、八女市内初の市民後見人が誕生するかもしれません。これからもどうぞ、よろしくお願いします。



「ハ女の立花町のミライ を描こう！」～暮らしと 福祉の講座開催～

11月18日(土)、八女市立花町白木地区にある「白城の里 旧大内邸」において、やめスマ研究所さんを講師にお招きし、コミュニケーション・グラフィックを活用して、八女の未来を描くワークショップを行いました。当日は0～87歳の幅広い年代の方々にご参加いただき、「こんなまちに暮らしたい」「孫や子どもたちにこんなまちを残したい」とそれなどが想い描く未来八女・立花を語り合いました。



↑詳しくはこちら



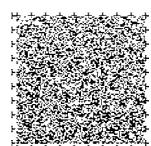
ハ女市身体障害者 福祉協会 グラウ ンドゴルフ大会が開催

11月17日(金)、八女市身体障害者福祉協会グラウンドゴルフ大会が、グリーンピア八女森のドーム広場で開催されました。当日は選手として34名、見学者10名の参加があり、5名のグラウンドゴルフ協会の指導のもとゲームを行いました。寒さが厳しい中、早朝からゲームが開始されましたが、選手の皆さんは白熱したゲームを展開されました。

とてもレベルの高いゲームで、秋の紅葉に囲まれた美しいグラウンドで大変賑わいのある大会となりました。

現在、八女の身体障害者手帳保持者を対象に、会員を募集中です。

詳しくは、
ハ女市身体障害者福祉協議会
☎ 231-0294まで問い合わせください。



星野地区サロン交流会を開催



シニアクラブと星野小学校の交流会が開催

健康と福祉のつどいを開催



健康と福祉のつどいを開催

10月18日(水)、25日(水)の2日間に分けて、星野地区にアカ所あるサロンの交流会（ポールゲーム大会）を「地域サロンボランティアの会」が主体となつて開催されました。平成28年から行つてはいるサロン交流会ですが、コロナ禍により、中止を余儀なくされていました。今年は久しぶりに規模を拡大して開催し、2日間で約120名の方に参加していただきました。

今回は、サロン支援者講座も兼ねて講師にNPO法人ココフルの今井氏と下釜氏をお招きしました。ボールを使った準備体操から始まり、テーブル、かる、ピンゴの3つのゲームを各チームに分かれて行いました。会場はどのブースからも歓声が聞こえ、笑顔にあふれました。

少しづつ地域の行事がコロナ禍前に戻りつつあるなかで、久しぶり振りにみんなに会えて嬉しかった」「体を動かして楽しかった」との声をたくさんいただきました。「これからも地域の皆さんとの集いと交流の場をつくりつづけていくように星野地区的地域の皆さんと一緒に考えていきます。



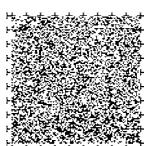
ふれあいの時間の中で、昔はどんな遊びをしていたのか、どんなお菓子を食べていただのか等児童からの質問に丁寧に対応していました。「これからも地域の皆さんとの集いと交流の場をつくりつづけていくように星野地区的地域の皆さんと一緒に考えていきます。



「住み慣れた地域で自分らしく生きる」ということと「健康を保つ」ということで、改めて意識する良いきっかけになつたのではないか。

11月25日(土)、八女市星野総合保健福祉センター「やかぜ」にて、健康と福祉のつどいを開催しました。講師には、みどりの杜病院の原口勝院長をお招きし、「知つておくと安心、在宅医療のこと、病気や老後で、もしもの時に備えること」をテーマに在宅における緩和ケアについて講演いただきました。

「自分のもじもの時をどうするのか、どうしたいのか考へるいい機会になつた」「家族ともしもの時の話をしようと思つた」といった多くの声をいたしました。他にも、健康チェックコーナーを設け、八女市役所から血管脈波測定、明治安田生命からは野菜の摂取量の測定をしていただきました。八女市食生活改善推進会星野支部からは「健康を考えた食のレシピ」として、3品調理していただき、試食会も行われました。





料理教室を行いました～自分たちで育てた野菜を活用～

ほっと館やめでは、参加支援の一環として、外に出るきっかけづくりや今後の自立のための体験の場として、毎月第2火曜日に料理教室を行っています。料理教室では、フードバンクに寄贈をいただいた食料品や野菜をはじめ、ほっとフレンドふあーむで自分たちで作った野菜を活用しています。

11月には収穫したサツマイモを使い、サツマイモご飯、だご汁、スイートポテトを作りました。今回、料理教室に初めて参加された方もいましたが、皆さんと楽しみながら調理されました。皆さんからは、「自分たちで育てた食材を活用することで、より美味しさが増した。」との声があり、一連の活動にやりがいを見出されている様子でした。



1月の行事予定

- 1月13日(土)13:30～ 笑福クラブ親の会
(不登校ひきこもり親の会)定例会
- 1月16日(火)10:30～ お料理教室
- 1月27日(土)14:00～ ひまわりの会定例会

精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）

- 面談日：1月13日(土)・25日(木)
13:30～15:30
(事前予約制となっております。事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。)

※「ひまわりの会」は、生きづらさを感じる子の保護者、そしてそんな皆さんをサポートする人の集まりです。



ほっと館やめ(上陽)より～パンジーを植えました～

毎年、八女市環境衛生協議会上陽地区よりパンジーの花苗をいただきます。これは、同協議会が環境啓発事業として取り組まれている活動で、花種（コスモス）や花苗（パンジー）を自治会や団体に配付し、公共施設等の敷地に植栽することで、不法投棄防止をはじめ空き缶・空きビンのポイ捨て防止等、環境美化意識の向上を目的に行われています。

今年も作業体験として、八女社協デイサービスセンター上陽の利用者の皆さんと一緒にプランターにパンジー苗を植えました。優しいお祖母ちゃん、お祖父ちゃんのような方々と楽しくふれあい、華憐な花に癒されながら充実した時間を過ごすことができました。

植栽後のプランターは、八女市地域福祉センターの入り口に並べ、入館者や通行者に楽しんでいただいているいます。



▲良かですか、こんな風に
植えましょうね



▲一苗一苗、丁寧に植えま
した



▲プランターの花がとても
映えてます。

（※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。）



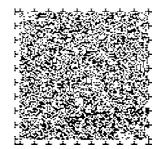
問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。

フードドライブで集まった食品を寄贈していただきました

11月21日(火)、JAふくおか八女女性部様よりフードドライブで集まった食品等を寄贈していただきました。JAふくおか八女女性部様では子どもを抱える世帯の貧困拡大や食料品の廃棄拡大によるゴミ問題を受け、食品ロス削減運動に取り組まれています。寄贈していただいた食品等は、子ども食堂や食の支援が必要な世帯の方々に提供させていただきます。

J Aふくおか八女女性部の皆さん、ありがとうございました。



地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

血液は人間の生命を維持するために欠かすことができない成分です。病気やケガ、手術などで日々輸血が必要な患者さんたちがたくさんいます。皆さんから輸血された血液は、このような患者さんたちのために毎日使用されています。

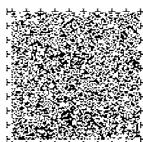
生きた細胞の入った血液は長期保存することが出来ません。また献血者の健康を守るため、一人の方が一年間に献血できる回数や量には上限があります。医療が発達した現在でも、輸血用の血液を人工的に造ることは難しいのが現状です。

そのため、多くの方の継続的な献血へのご協力が欠かせません。福岡県では毎日600人分の血液が必要と言われています。

献血は身近で出来るボランティアです。ぜひとも献血へのご協力をよろしくお願いします。

※献血日程等の問い合わせ先

八女市献血推進協議会
(八女市社会福祉協議会内)
☎ 23-0294



八女市社会福祉協議会
公式LINEアカウント

友だち追加用QRコード ➔



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

豊福行政区地域講演会

10月22日(日)、豊福公民館にて、豊福行政区主催・長峰校区まちづくり協議会後援による「食卓の向こう側から講演会」(～10年後の未来 親が子に遺せるもの～)が開催されました。

当日は元西日本新聞社編集委員の佐藤弘氏を講師に招き、現在の日本の食卓に関する内容について講演が行われました。

行政区長の江崎 陽さんは、「昨年度好評でしたので、今年度も開催しました。多くの方に参加いただいてとてもよかったです。コロナ禍以降、住民同士の交流の機会が減っているので、今後も住民同士が交流できる取り組みを続けていき、地域力を強くしていきたいです。」と話されました。



忠見北ふれあいサロン

「忠見北茶寿会」15周年!!

11月15日(水)、忠見北ふれあいサロン「忠見北茶寿会」が開催されました。忠見北ふれあいサロンは今回、15周年を迎られ、代表の下川さんは「コロナ禍で活動できない時期もあったが、現在は活発に活動できている。サロン名にもあるとおり、茶寿(108歳)をめざして、ひとりでも多くの方にご参加いただきたい。」と話されました。



伝える安全、伝わる安心、防災ラジオ

八女の防災等緊急情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。



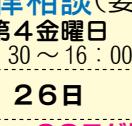
相談
無料

1月

2月

各種相談のお知らせ

秘密 嚴守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
	心配ごと相談 第1・3・5水曜日 (13:30～16:00)	心配ごと相談 第3水曜日 (9:30～12:00)	
1月	17・31日 ※3日は年始のため、お休み	17日	
2月	7・21日	21日	
	無料法律相談 (要予約) 第2金曜日 (13:30～16:00)	無料法律相談 (要予約) 第3金曜日 (13:30～16:00)	無料法律相談 (要予約) 第4金曜日 (13:30～16:00)
1月	12日	19日	26日
2月	9日	16日	22日 23日が祝日のため、第4木曜日に変更
	司法書士相談 第3金曜日 (13:30～16:00)	司法書士相談 第2金曜日 (13:30～16:00)	
1月	19日	12日	
2月	16日	9日	

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました
令和5年11月1日～11月30日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使わせていただきます。

一般寄附	
○ 高塚 古賀 晶子 様	○ 大淵地区ゴルフ 愛好会 大淵会 様
○ 岳弓掛 中村チヅル 様	○ 匿名(1名) 様
○ 匿名(1名) 様 お米 お米	○ 株式会社アズマ 様 さつま芋 10kg 60kg
○ 匿名(1名) 様 70kg	

物品寄附

一般寄附



本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。